

特集

マネジメントリフレクションで
管理の質向上をめざす

経験学習モデルとコーチング機能を活用した新しいタイプの管理者向け集合研修手法であるマネジメントリフレクションを紹介する。まず、同じ役職の複数の管理者が集まり、日々経験する意思決定の機会やマネジメント経験を振り返り（リフレクション）、共有する場を設定し、自分を客観視していく。さらに、メンバーからの評価や、他の管理方法などの示唆をもらいながら（コーチング）気づきと学びを得て概念化を行ない、日々の管理の質向上をめざす。

- 看護マネジメントリフレクションとは——リフレクションを管理者向け集合研修に活かす
- 看護マネジメントリフレクションの実践
- 評価（の方針）とその後の活用
- キャリア手帳と研修へのリフレクション導入——リフレクティブな思考が身につくことで、成果につながる行動変容を促す
- 看護管理者研修に活かすリフレクション

【巻頭鼎談】

- 看護管理者教育の充実で看護の質を向上する——福岡県と福岡県看護協会の取り組み
神坂登世子／江田柳子／鎌田久美子

【特別記事】

- 小規模院内託児所における春休み中の小学生受け入れと学生ボランティアの活用
森井 淳
- みんなで支える！業務実践への視野を広げる臨床看護研究 3
量的データを用いる研究の前に知っておきたいこと
平山 亮

編集後記

●巻頭対談でご登場いただいた中西睦子先生は、看護がおかれている現状への鋭い認識と、問題の本質を見極めようとするクールな視線は以前と全く変わりませんでした。お相手は、「最近、彼女はおとなしくし過ぎる」ということで決まった林千冬先生。看護教育は看護界全体の問題だとあらためて考えさせられました。“逃げられては困る母ちゃん”からの脱皮のために、これから議論の場を提供していきたいと思います。●2005年から「スクラブナース」「つらつらNPノート」とタイトルを変えながら毎月連載していた鈴木美穂さんが、活躍の場を日本に移されることになりました。ここでいったん“休憩”をとることになりました。長きに渡ってご執筆いただいた鈴木さん、愛読者の皆様、ありがとうございました。（早田）

●新連載『師長の臨床』がはじまりました。今回は平井さよ子氏との出来事から、組織変革を支援することと看護師一人ひとりのキャリア発達を支援することのめざすところは共通しているということが指摘されました。師長としての「臨床の知」発見の大きなヒントとなる連載になることと思います。●「最近では院内の臨床看護研究のレベルがあがってきて、学会などでも発表するようになった」と、指導やサポート体制の成果をうかがうこともあります。院内、地域や学会などで臨床看護研究の成果を発表することでスタッフのモチベーションもあがることと思います。本誌が発行されるころには、第16回日本看護管理学会年次大会が開催されます。管理者の皆さまの日ごろの取り組みの成果をうかがえるのを楽しみにしています。（西窪）

看護管理 第22巻第10号
2012年9月10日発行（毎月1回10日発行）
発行 株式会社医学書院
代表者 金原優
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2012, Printed in Japan
定価 1575 円（本体 1500 円＋税 5%）
2012 年年度予約購読料
冊子版 18450 円
冊子＋電子版／個人 21450 円
冊子＋電子版／共有 24300 円
電子版／個人 18450 円
電子版／共有 21300 円
（いずれも税込、送料弊社負担）
『看護管理』編集室（担当 金子、西窪、早田）
TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485
E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp
●定期購読のお申し込み先／医学書院販売部
TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、（株）医学書院が保有します。

【JCOPY】（社）出版者著作権管理機構委託出版物）
本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。